2024年11月25日
ＪＢＣＣホールディングス株式会社

新たな社員向け教育フレームワーク「JBCCアカデミー」を創設
エントリーからエキスパートまで、社員一人ひとりに合ったDXスキルを獲得

ITサービス業のＪＢＣＣホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：東上 征司）は、ＪＢＣＣグループ*が目指す価値創造型企業に向け、事業戦略を実現するための人材育成とキャリア形成のフレームワーク「ＪＢＣＣアカデミー」を創設しました。社員一人ひとりが必要なDXスキルを身に付け、組織全体の力を高め、事業のさらなる成長と競争力強化を実現します。

*ＪＢＣＣホールディングス株式会社および事業会社の総称　https://www.jbcchd.co.jp/corporate/group/

ＪＢＣＣアカデミーの特長は以下の通りです。

I.　社員一人ひとりに合った体系的な教育プログラム

ＪＢＣＣグループの全社員約2,000名を対象に、それぞれの職種や経験に合わせて、事業に直結する最先端のスキルを階層別に体系化しました。ＪＢＣＣグループが注力するAI、クラウド、セキュリティとインフラエンジニア、システム開発プロジェクト管理（SI PM）の5つの分野について、エントリー（入門）からエキスパートまで4段階の教育プログラムを提供します。各講座は全てオンラインで配信されるため、社員一人ひとりが目指すスキルレベルに向けて講座を自由に選択し、知識やDXスキルを効率的に習得することができます。
加えて、高い専門スキルを有する社員について高度専門職へのキャリアパスを用意しました。実績審査や面接などによる1年間の任命制で（期間更新は再審査あり）、最高ランクは役員相当の処遇をします。

II.　講師は実務経験豊富な高度専門職

日々、実際のお客様への提案やプロジェクトに携わり、実務経験豊富な高度専門職の社員が講師を担当します。それぞれの専門分野において、お客様業務へのAI活用提案／サイバー攻撃被害やセキュリティインシデントへの対応／大規模システム開発（超高速開発）のプロジェクトマネージャーなどの業務に従事しており、最新の技術トレンドのみならず自らの経験やスキルを生かした講義を行います。

※ＪＢＣＣグループでは、特定の分野において高いスキルを有し、現行職位以上の業績貢献を見込める社員を高度専門職として処遇しています。事業戦略の実現のみならず社内外での活動によりIT業界を牽引する人材の育成・輩出を目指しています。

III. DX人材を広く育成、新たな人材を発掘

一部の講座は社外の受講希望者に公開します。社会に開かれたDX/IT人材の育成機会を創出し、社会課題であるDX人材不足の解消に貢献するとともに、ＪＢＣＣアカデミーを通じて高度で専門的なスキルを有したキャリア人材の採用強化につなげます。

今後の計画と目標

ＪＢＣＣアカデミーは2024年10月より運用を開始し、1カ月で延べ1,500名の社員が受講しました。引き続き全社員2,000名の受講を推進します。また、研修内容については、先進的・専門的な知見を有する他企業や大学など教育機関と連携し、ネットワーキングの強化とスキルレベルの向上を図ります。さらに、現行の技術系プログラムに加え、営業力およびビジネススキルの教育コースを追加するなど、継続的に拡充していきます。

ＪＢＣＣグループは、2024年度よりスタートした3カ年の中期経営計画「CHALLENGE 2026」において、目標の達成と継続した企業成長を実現するために人材戦略を最重要課題の一つととらえており、採用、育成、処遇、さらに多様性の観点も含め、全方位で制度や施策を展開しています。ＪＢＣＣアカデミーを通じてIT企業としての競争力を高め、業界をリードする価値創造型企業を目指します。

【教育プログラム】　※一部抜粋

- 4つのスキルレベル：Entry、Basic、Advanced、Expert
- 5つの教育コース：AI、クラウド、セキュリティ、インフラエンジニア、SI PM

スキルレベル	到達レベル	教育コース（AI、クラウド、セキュリティ、インフラエンジニア、SI PM）
Expert	案件の開発や構築をリードして他社にスキルトランスファーできる	・AI企業データ分析　・AI業務システム開発 ・移行におけるマルチクラウド選定のポイント　・組織で使うためのAWS設定 ・メモリーフォレンジックの実践　・マルウェア解析の実践 など
Advanced	案件の開発や構築が行えるようになる	・データサイエンス概要　・AIコーディング（GitHub） ・Microsoft Azure/AWS Associate　・CI/CD実践 ・Serverless Development with CDK　・SaaS・コンテナセキュリティ ・フォレンジック技術の基礎　・脆弱性アセスメント分析 など
Basic	各分野の基礎的な知識の習得と他社への説明が行えるようになる	・ハンズオンAI開発　・AI Fundamentals ・Microsoft Azure/AWS基礎　・SaaS基礎（Microsoft 365など） ・クラウドセキュリティ基礎　・セキュリティ防御基礎 など
Entry	入門的な教育を受けることで各分野の概要的な知識を習得する	・初めてのAI　・クラウド基礎　・Microsoft Copilot入門 ・ネットワーク入門 など

【ＪＢＣＣアカデミー講師】

2024年11月現在、13名のエンジニアが高度専門職として処遇されています（AI/クラウド：5名、セキュリティ：4名、ネットワークインフラ：2名、SI　PM：2名）。それぞれの専門においてＪＢＣＣアカデミーの講師を務める他、IT関連イベントでの講演や技術コミュニティ/勉強会の企画運営など、社内外で幅広く活動しています。

＜ 直近の社外活動 ＞　※一部抜粋

- SoftBank World 2024「全社員が当たり前にAIを活用する組織文化の醸成へのチャレンジ」講演（2024/10/3-4）- AI：Technical Officer 岡元 信弘（おかもと のぶひろ）
- AWS Summit Japan 2024「持続するコミュニティ活動への向き合い方」登壇（2024/6/20-21）- クラウド：Technical Expert 新居田 晃史（にいだ あきふみ）
- IGNITE 24 JAPAN「ASM×クラウド管理 ～網羅的な資産の把握と対策の新しいスタンダード～」講演（2024/11/1-2025/1/31）- セキュリティ：Technical Expert 馬上 謙（もうえ けん）

■　ＪＢＣＣホールディングス株式会社（ＪＢＣＣグループ）について　https://www.jbcchd.co.jp/

企業のDXを実現するITサービス企業グループ。2024年4月創立60周年を迎え、ＪＢＣＣ株式会社を中心に国内外に約50拠点を展開。マルチクラウド環境に対応したクラウド、セキュリティのサービスを取り揃え、お客様の安全かつ長期的なクラウド活用を促進しています。また、基幹システムの超高速開発を特長として、お客様の経営課題を技術力とスピードで解決します。

＜本件に関するお問い合わせ＞
ＪＢＣＣホールディングス株式会社
広報　長谷川　Tel：03-6262-3233　E-mail：jb_info@jbcc.co.jp